



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社マンダム
コード番号 4917 URL <https://www.mandom.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員兼CEO (氏名) 西村 健
問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) 澤田 正典 TEL 06-6767-5001
定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	73,233	9.2	2,020	43.3	2,981	35.1	2,601	171.4
2023年3月期	67,047	16.9	1,409	—	2,207	—	958	—

(注) 包括利益 2024年3月期 3,835百万円 (△0.6%) 2023年3月期 3,857百万円 (370.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	57.84	—	4.0	3.2	2.8
2023年3月期	21.31	—	1.5	2.5	2.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 365百万円 2023年3月期 230百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	93,265	73,207	71.3	1,479.21
2023年3月期	91,005	71,184	71.6	1,448.35

(参考) 自己資本 2024年3月期 66,517百万円 2023年3月期 65,125百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	6,812	△887	△2,110	22,006
2023年3月期	4,065	△1,257	△2,072	17,481

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00	1,708	178.3	2.7
2024年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	1,798	69.2	2.7
2025年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		197.6	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	5.1	780	△61.4	1,580	△47.0	910	△65.0	20.24

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	48,269,212株	2023年3月期	48,269,212株
2024年3月期	3,300,668株	2023年3月期	3,303,802株
2024年3月期	44,967,623株	2023年3月期	44,970,036株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	42,586	5.6	594	△37.6	1,602	5.2	1,800	220.6
2023年3月期	40,310	11.7	952	—	1,523	312.8	561	△58.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	40.04	—
2023年3月期	12.49	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	62,453	53,184	85.2	1,182.71
2023年3月期	64,244	54,178	84.3	1,204.89

(参考) 自己資本 2024年3月期 53,184百万円 2023年3月期 54,178百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の業績の概況)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2024年3月期	73,233	2,020	2,981	2,601
2023年3月期	67,047	1,409	2,207	958
増減率	9.2%	43.3%	35.1%	171.4%

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行され、社会経済活動の正常化が一段と進むなか、個人消費も持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復を見せました。一方、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクになっており、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社海外グループの事業エリアであるアジア経済については、東南アジアを中心に景気は概ね堅調に推移した一方で、中国では景気持ち直しの動きに足踏みがみられ先行きが懸念されます。

このような経済状況のもと、当社グループは2027年のありたい姿「VISION2027」実現のための「変革・挑戦期」と位置付けた中期経営計画の経営基本方針に基づき諸施策を推進してまいりました。

当連結会計年度の売上高は73,233百万円（前期比9.2%増）となりました。これは主として海外その他における売上高が好調に推移したことによるものであります。

営業利益は2,020百万円（前期比43.3%増）となりました。これは主として海外その他における売上総利益の増加によるものであります。この結果、経常利益は2,981百万円（同35.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,601百万円（同171.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績（売上高は外部顧客への売上高）は次のとおりであります。

(当期のセグメント別の概況)

(単位：百万円)

	売上高			営業利益又は営業損失(△)		
	2023年3月期	2024年3月期	増減率	2023年3月期	2024年3月期	増減率
日本	35,769	38,010	6.3%	282	79	△71.7%
インドネシア	14,178	14,708	3.7%	△676	△770	—
海外その他	17,098	20,513	20.0%	1,802	2,710	50.3%

日本における売上高は38,010百万円（前期比6.3%増）となりました。これは新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行したことなどにより、社会経済活動の正常化が一段と進み、生活者の外出機会が増加したことで男性事業の「ギャツビー」ブランドの売上高が好調に推移したこと、男性事業の「ルシード」ブランドのスキンケア製品や男性事業の新製品の寄与、および女性事業の「ピフェスタ」ブランドのラインナップ拡充等の効果によるものであります。利益面においては、主として新製品へのマーケティング投資に伴う広告宣伝費の増加により、営業利益は79百万円（同71.7%減）となりました。

インドネシアにおける売上高は14,708百万円（前期比3.7%増）となりました。これは主として女性事業の「PUCELL」ブランドの売上高が増加したことに加えて、円安により売上高の円換算額が増加したことによるものであります。利益面においては、主として原価率の改善が進まず、営業損失は770百万円（前期は676百万円の営業損失）となりました。

海外その他における売上高は20,513百万円（前期比20.0%増）となりました。これは主としてマレーシアの女性事業をはじめとして東南アジア各国で売上高が増加したことによるものであります。利益面においては、主として売上総利益の増加により、営業利益は2,710百万円（同50.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は55,960百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,387百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が5,487百万円増加したことによるものであります。固定資産は37,304百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,126百万円減少いたしました。これは主に、減価償却により有形固定資産が1,434百万円、売却により投資有価証券が1,725百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、93,265百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,260百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は13,603百万円となり、前連結会計年度末に比べ182百万円減少いたしました。これは主に未払金が641百万円減少したことによるものであります。固定負債は6,454百万円となり、前連結会計年度末に比べ419百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が694百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、20,058百万円となり、前連結会計年度末に比べ237百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、73,207百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,023百万円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定が1,652百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は71.3%（前連結会計年度末は71.6%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4,524百万円増加し、当連結会計年度末には22,006百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は6,812百万円（前期は4,065百万円の収入）となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益3,872百万円および減価償却費4,415百万円による増加と、事業構造改善費用の支払額645百万円および法人税等の支払額651百万円による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は887百万円（前期は1,257百万円の支出）となりました。主な内訳は、定期預金の預入による支出5,855百万円および有形固定資産の取得による支出1,451百万円による減少と、定期預金の払戻による収入5,127百万円および投資有価証券の売却及び償還による収入1,543百万円による増加であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2,110百万円（前期は2,072百万円の支出）となりました。主な内訳は、配当金の支払額1,754百万円による減少であります。

(4) 今後の見通し

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2025年3月期	77,000	780	1,580	910
2024年3月期	73,233	2,020	2,981	2,601
増減率	5.1%	△61.4%	△47.0%	△65.0%

当社グループは2027年のありたい姿「VISION2027」実現のため、2024年度から2027年度までの4年間を成長基盤構築期と位置付ける中期経営計画を策定いたしました。2025年3月期のセグメントごとの主な取り組みは以下のとおりです。

日本においては、ゼロベース思考で様々な角度から収益性の改善に取り組みます。また新たな成長ドライバーの獲得に向けて新ブランドの育成や新規事業の開発を進めてまいります。

インドネシアにおいては、調達と生産体制の改革を進め製造原価の低減を図ります。さらに、ブランドの価値を高め市場での地位を回復するために、積極的なマーケティング投資を行います。2025年3月期においてはマーケティング投資の拡大等が利益を圧迫しますが、その後の期間の利益回復につなげます。

海外その他においては、構成国の比較的高い経済成長率の支えを受けつつ、継続して各国市場に応じた販売戦略を実行してまいります。全体としてはマーケティング投資を拡大し、高い売上高成長率を維持してまいります。

以上の取り組みにより、2025年3月期の売上高は77,000百万円（前期比5.1%増）、営業利益は780百万円（前期比61.4%減）、経常利益は1,580百万円（前期比47.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は910百万円（前期比65.0%減）と予想しております。

なお、業期見通しの前提となる主要な為替レートにつきましては、140円/米ドル、0.0090円/ルピアを想定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,493	26,980
受取手形及び売掛金	11,196	12,176
商品及び製品	11,744	12,341
仕掛品	480	428
原材料及び貯蔵品	3,303	2,943
その他	1,362	1,097
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	49,573	55,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,427	33,147
減価償却累計額	△16,720	△18,081
建物及び構築物（純額）	15,706	15,066
機械装置及び運搬具	27,590	28,980
減価償却累計額	△21,401	△23,636
機械装置及び運搬具（純額）	6,188	5,343
工具、器具及び備品	7,591	7,998
減価償却累計額	△6,909	△7,371
工具、器具及び備品（純額）	682	626
土地	1,247	1,308
リース資産	4	8
減価償却累計額	△2	△3
リース資産（純額）	1	5
使用権資産	995	1,304
減価償却累計額	△655	△916
使用権資産（純額）	340	388
建設仮勘定	291	285
有形固定資産合計	24,458	23,024
無形固定資産		
のれん	2,820	2,629
商標権	861	802
顧客関係資産	1,346	1,254
ソフトウェア	1,287	1,015
その他	567	45
無形固定資産合計	6,882	5,749
投資その他の資産		
投資有価証券	8,302	6,576
退職給付に係る資産	418	671
繰延税金資産	763	692
その他	613	598
貸倒引当金	△7	△8
投資その他の資産合計	10,090	8,531
固定資産合計	41,431	37,304
資産合計	91,005	93,265

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,632	3,456
短期借入金	142	102
未払金	4,603	3,962
未払法人税等	414	534
賞与引当金	1,085	1,192
変動役員報酬引当金	49	70
その他	3,858	4,284
流動負債合計	13,786	13,603
固定負債		
繰延税金負債	1,959	1,551
退職給付に係る負債	2,775	3,469
その他	1,300	1,433
固定負債合計	6,034	6,454
負債合計	19,820	20,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,086	11,084
利益剰余金	47,807	48,655
自己株式	△6,590	△6,583
株主資本合計	63,698	64,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,967	2,921
為替換算調整勘定	△2,701	△1,049
退職給付に係る調整累計額	161	94
その他の包括利益累計額合計	1,426	1,967
非支配株主持分	6,058	6,689
純資産合計	71,184	73,207
負債純資産合計	91,005	93,265

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	67,047	73,233
売上原価	38,362	41,703
売上総利益	28,684	31,530
販売費及び一般管理費		
販売促進費	2,281	2,721
広告宣伝費	3,279	4,464
運送費及び保管費	3,418	3,591
報酬及び給料手当	7,769	7,193
賞与引当金繰入額	846	1,031
退職給付費用	303	365
減価償却費	1,414	1,345
のれん償却額	253	263
研究開発費	1,402	1,536
その他	6,304	6,995
販売費及び一般管理費合計	27,274	29,509
営業利益	1,409	2,020
営業外収益		
受取利息	257	428
受取配当金	95	105
持分法による投資利益	230	365
為替差益	122	—
その他	228	153
営業外収益合計	934	1,052
営業外費用		
支払利息	21	27
コミットメントフィー	9	9
支払補償費	84	16
為替差損	—	20
その他	20	18
営業外費用合計	136	91
経常利益	2,207	2,981
特別利益		
固定資産売却益	8	214
投資有価証券売却益	42	1,040
特別利益合計	50	1,254
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	16	81
減損損失	—	280
投資有価証券評価損	—	0
事業構造改善費用	651	—
その他	—	0
特別損失合計	668	363
税金等調整前当期純利益	1,589	3,872
法人税、住民税及び事業税	666	912
法人税等調整額	△94	196
法人税等合計	571	1,108
当期純利益	1,018	2,763
非支配株主に帰属する当期純利益	59	162
親会社株主に帰属する当期純利益	958	2,601

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,018	2,763
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	619	△1,045
為替換算調整勘定	1,999	2,046
退職給付に係る調整額	69	△21
持分法適用会社に対する持分相当額	151	92
その他の包括利益合計	2,839	1,071
包括利益	3,857	3,835
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,440	3,141
非支配株主に係る包括利益	416	694

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	11,394	11,058	48,513	△6,589	64,376
当期変動額					
剰余金の配当			△1,664		△1,664
親会社株主に帰属する 当期純利益			958		958
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		27			27
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	27	△705	△0	△678
当期末残高	11,394	11,086	47,807	△6,590	63,698

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	3,348	△4,555	152	△1,055	5,729	69,051
当期変動額						
剰余金の配当						△1,664
親会社株主に帰属する 当期純利益						958
自己株式の取得						△0
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動						27
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	619	1,854	8	2,482	328	2,810
当期変動額合計	619	1,854	8	2,482	328	2,132
当期末残高	3,967	△2,701	161	1,426	6,058	71,184

当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	11,394	11,086	47,807	△6,590	63,698
当期変動額					
剰余金の配当			△1,753		△1,753
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,601		2,601
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△1		6	4
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△1	847	6	852
当期末残高	11,394	11,084	48,655	△6,583	64,550

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	3,967	△2,701	161	1,426	6,058	71,184
当期変動額						
剰余金の配当						△1,753
親会社株主に帰属する 当期純利益						2,601
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						4
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△1,045	1,652	△66	540	630	1,171
当期変動額合計	△1,045	1,652	△66	540	630	2,023
当期末残高	2,921	△1,049	94	1,967	6,689	73,207

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,589	3,872
減価償却費	4,988	4,415
のれん償却額	253	263
減損損失	—	280
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△21	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	431	89
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	60	180
受取利息及び受取配当金	△352	△534
為替差損益 (△は益)	△265	△186
持分法による投資損益 (△は益)	△230	△365
固定資産除却損	16	81
投資有価証券売却損益 (△は益)	△42	△1,040
固定資産売却損益 (△は益)	△7	△213
事業構造改善費用	651	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,585	△592
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,943	512
仕入債務の増減額 (△は減少)	398	△251
未払金の増減額 (△は減少)	172	274
その他	428	496
小計	3,539	7,282
利息及び配当金の受取額	643	854
利息の支払額	△21	△27
事業構造改善費用の支払額	△5	△645
法人税等の支払額	△91	△651
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,065	6,812
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,643	△5,855
定期預金の払戻による収入	5,854	5,127
有形固定資産の取得による支出	△1,200	△1,451
無形固定資産の取得による支出	△416	△302
有形固定資産の売却による収入	25	218
投資有価証券の取得による支出	△8	△158
投資有価証券の売却及び償還による収入	131	1,543
その他	1	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,257	△887
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△98	△50
リース債務の返済による支出	△244	△242
配当金の支払額	△1,667	△1,754
非支配株主への配当金の支払額	△2	△63
連結の範囲の変更を伴わない 子会社株式の取得による支出	△57	—
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,072	△2,110
現金及び現金同等物に係る換算差額	730	709
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,466	4,524
現金及び現金同等物の期首残高	16,015	17,481
現金及び現金同等物の期末残高	17,481	22,006

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に化粧品を製造・販売しており、国内においては当社および国内子会社が、海外においてはインドネシアの地域をPT MANDOM INDONESIA Tbk他1社が、マレーシア、タイ、中国等のアジア各地域を現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品等について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「インドネシア」、「海外その他」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

事業セグメントの利益は営業利益をベースとした数値であります。

セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	35,769	14,178	17,098	67,047	—	67,047
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,250	3,815	329	9,395	△9,395	—
計	41,019	17,994	17,428	76,442	△9,395	67,047
セグメント利益 又は損失 (△)	282	△676	1,802	1,409	—	1,409
セグメント資産	47,219	19,952	23,833	91,005	—	91,005
その他の項目						
減価償却費	3,257	1,208	521	4,988	—	4,988
のれん償却額	—	—	253	253	—	253
持分法適用会社への 投資額	—	—	1,029	1,029	—	1,029
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	994	520	341	1,856	—	1,856

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益であります。

当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	38,010	14,708	20,513	73,233	—	73,233
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,312	4,155	362	9,830	△9,830	—
計	43,323	18,864	20,876	83,064	△9,830	73,233
セグメント利益 又は損失 (△)	79	△770	2,710	2,020	—	2,020
セグメント資産	45,707	21,594	25,963	93,265	—	93,265
その他の項目						
減価償却費	2,764	1,106	545	4,415	—	4,415
のれん償却額	—	—	263	263	—	263
減損損失	280	—	—	280	—	280
持分法適用会社への 投資額	—	—	1,155	1,155	—	1,155
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	735	870	247	1,852	—	1,852

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益であります。

【関連情報】

前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位: 百万円)

	男性分野	女性分野	その他	合計
外部顧客への売上高	38,249	20,078	8,718	67,047

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 百万円)

日本	インドネシア	その他	合計
34,928	11,682	20,436	67,047

(注) 売上高は顧客の所在地を基準とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位: 百万円)

日本	インドネシア	その他	合計
17,862	5,914	681	24,458

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株PALTAC	20,914	日本
PT. Asia Paramita Indah	11,605	インドネシア

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	男性分野	女性分野	その他	合計
外部顧客への売上高	40,809	23,059	9,364	73,233

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	インドネシア	その他	合計
36,923	12,248	24,061	73,233

(注) 売上高は顧客の所在地を基準とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	インドネシア	その他	合計
16,164	6,226	632	23,024

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株P A L T A C	21,833	日本
PT. Asia Paramita Indah	12,135	インドネシア

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報については、（セグメント情報 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報）に含めて記載しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

(単位：百万円)

	日本	インドネシア	海外その他	合計
当期償却額	—	—	253	253
当期末残高	—	—	2,820	2,820

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：百万円)

	日本	インドネシア	海外その他	合計
当期償却額	—	—	263	263
当期末残高	—	—	2,629	2,629

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,448円35銭	1,479円21銭
1株当たり当期純利益	21円31銭	57円84銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	71,184	73,207
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	6,058	6,689
(うち非支配株主持分 (百万円))	(6,058)	(6,689)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	65,125	66,517
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	44,965	44,968

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	958	2,601
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	958	2,601
普通株式の期中平均株式数 (千株)	44,970	44,967

(重要な後発事象)

該当事項はありません。